

**School
Guide
2025**



北海道阿寒高等学校

校訓

学ぶに如かず

不如学

学校教育目標

スクール
・ポリシー

一人一人を大切にし、

豊かな心の育成を目指す

- 1 夢と希望を持ち、意欲的に学ぶ心
- 2 誠実に協力し合い、人を思いやる心
- 3 心身を鍛え、健康・安全に努める心
- 4 地域の文化と自然を愛する心

育成を目指す資質・能力に関する方針

- 1 課題解決に取り組む人材の育成
- 2 地域社会に貢献できる人材の育成

教育課程の編成及び実施に関する方針

- 1 基礎的な学力を身に付け、個々の目標に向けて取り組む姿勢を育む
- 2 他者と協働し、実践的な活動を通してコミュニケーション能力を育む

入学者の受入れに関する方針

- 1 学ぶ姿勢を持ち続ける生徒
- 2 地域の自然や文化、交流活動に興味・関心がある生徒

沿革

昭和 25 年	4 月 1 日	標茶農業高等学校雄別分校として設置を認可
昭和 26 年	10 月 15 日	布伏内に校舎が落成し、雄別中学校の仮校舎より移転
昭和 28 年	3 月 31 日	道立移管 北海道阿寒高等学校と改称
昭和 50 年	4 月 8 日	現校舎へ移転
平成 25 年	4 月 1 日	釧路湖陵高等学校との連携が開始される
平成 27 年	1 月 22 日	ユネスコスクールに認定される
令和 5 年	4 月 1 日	北海道高等学校遠隔授業配信センターとの遠隔授業が本格実施
令和 7 年	7 月 20 日	創立 75 周年記念式典挙行

校章



昭和 26 年に制定される。中央は「磨かれた知性・陶冶された情操」を映し出す鏡を示し、その鏡を囲む六角形は、厳しい環境の下でも常に純粋さと輝きを失わぬ雪の結晶を表す。また、周囲の六つの「A」は、阿寒高校の頭文字を示し、どのような分野でも第一人者として社会に貢献して欲しいという期待が込められている。



Message

皆さん、こんな希望や悩みはありませんか？

人が多い環境より静かで落ち着いた場所が好き

大自然に囲まれた環境で学んでみたい

人とのコミュニケーションがあまり得意ではない

慣れ親しんだふるさと阿寒での生活を続けたい

つまずいたままの教科があり困っている

生まれ育った地元阿寒で将来の夢を実現したい

人間関係で悩んでいて高校から新たな環境で頑張りたい

中学校で休みがちになり遅れた勉強を取り戻したい

そんな皆さんの入学をお待ちしています！

阿寒高校で丹頂のように羽ばたきましょう！

本校は、昭和 25 年（1950 年）に開校し地域と共に歩み、今年度創立 75 周年を迎える伝統ある高校です。これまで 5,600 名以上の卒業生を輩出し、地元の釧路市をはじめ道内外で活躍しています。現在は、全日制普通科 1 クラス、全校生徒は約 50 名の大自然に囲まれた小さな学校ですが、「一人一人を真に大切にする」きめ細かな教育を実践しています。

地域連携校という特別な指定を受け、遠隔配信センター（T-base）からの遠隔授業や、小規模校ならではのティーム・ティーチングを展開して、「わかる授業」を行っています。また、進路学習や教育相談においても生徒に寄り添う個別指導に力を入れています。

2つの国立公園、そして空港や高速 IC に隣接しているという類いまれな立地を生かし、管内の高校で唯一「ユネスコスクール」に認定されています。持続可能な開発のための教育（ESD）の推進に向けて、地域の文化や環境を理解してさらに深めながら広めるために、様々な体験的学習活動を取り入れています。

また、「地元でも夢を叶えられる学校」「多様な悩みや課題を抱えた生徒に手厚いサポートができる学校」を二本柱に、ユニバーサルデザイン教育を推進し、どんな生徒でも過ごしやすくどんな生徒でも学びやすい学校を目指しています。そのことにより、生徒一人一人の夢の実現に向け、国立大学進学から一般就職まで幅広く、様々なニーズに応じたサポートが可能となり、卒業生全員が目指す夢に向け歩み出しています。

生徒と地域の意見を反映し校舎の色を令和 4 年度より水色にリニューアルしました。「阿寒の象徴である丹頂が舞う青空のように」「果てしなく広がる青空のように阿寒高校がいつまでも続くように」という思いが込められています。阿寒高校で羽ばたきましょう！

北海道阿寒高等学校長

吉田 光利



自分の「可能性」を 見つける場所。

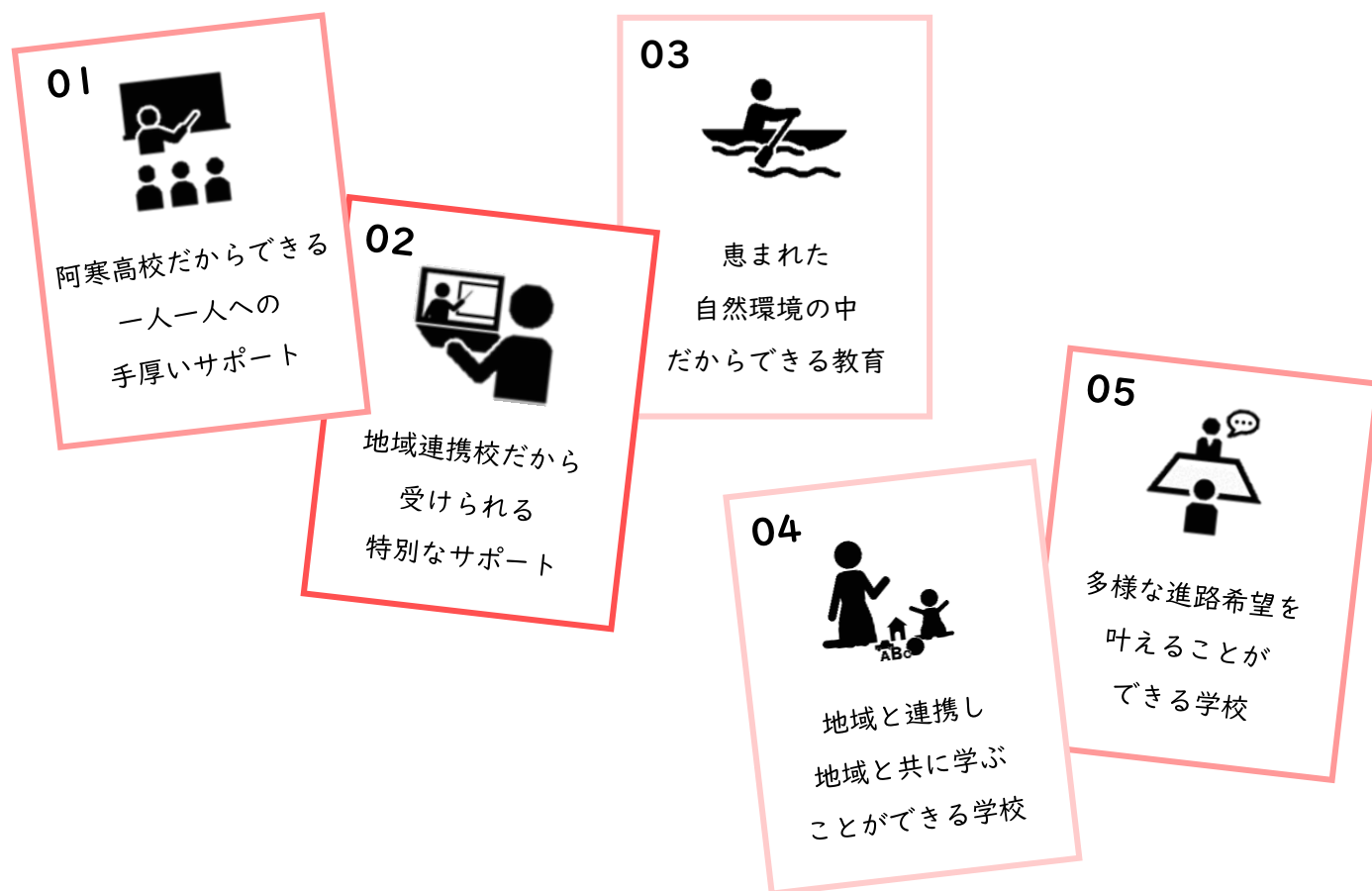
阿寒高校では、3年間を通して、生徒一人一人の個性や特性を尊重しながら、それぞれの持つ可能性を最大限に引き出す教育を行っています。学力向上はもちろんのこと、地域や自然とふれあい、仲間との協働的な学びを通じて、豊かな人間性や思いやりの心、自ら考え行動する力を育てることを大切にしています。



スクール・ミッション

- 1 個々の生徒の特性等に対応した学習指導及びキャリア教育を通じて、主体的な進路の選択決定をするための資質・能力を身に付けた生徒の育成
- 2 地域における体験的な学習活動等を通じて、望ましい勤労観、職業観を身に付け、地域創生に資する生徒の育成

阿寒高校の 5 つの「学び」の特徴



令和8年度入学生教育課程

阿寒高校では、生徒一人一人の学習状況に応じて、きめ細やかな学びの活動を展開しています。常に学ぶ姿勢を大切に、さまざまな知識や教養を身につけ、それらを将来に活かせる人材の育成を目指しています。

自らの力で新たな道を切り拓く「バイタリティーあふれる人間」を育てるため、多様なカリキュラムを編成しています。

選択A	選択B
数学A	演奏研究
簿記	情報処理
保育基礎	フードデザイン

選択C	選択D	選択E
数学B	論理・表現Ⅱ	コンピュータリテラシー
簿記	ソフトウェア活用	演奏研究
消費生活	課題研究	生涯スポーツ

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1 年次 2 年次 3 年次	現代の 国語		言語 文化		地理総合			公共		数学Ⅰ				生物 基礎		体育		保健	音楽Ⅰ		英語コミュⅠ		家庭 総合		情報Ⅰ		総 探	L H R	行 事	
	論理 国語		文学 国語		歴史 総合		数学Ⅱ		化学 基礎		地学 基礎		体育		保健	音楽Ⅱ		英語 コミュⅡ		論理・ 表現Ⅰ		家庭 総合		選択A	選択B	総 探	L H R	行 事		
	論理 国語		文学 国語		政治・ 経済			数学Ⅱ			生 物			体 育			音楽Ⅲ		英語 コミュⅡ		選択C	選択D	選択E	総 探	L H R	行 事				

1 阿寒高校だからできる一人一人への手厚いサポート

阿寒高校では、生徒一人一人の学習状況や能力、特性を把握したうえで、個々のニーズに応じた授業を展開し、誰一人取り残されることのない教育を提供しています。

また、すべての生徒が安心して学校生活を送れるよう、健康教育の実践や相談体制の充実を図り、心身の成長を促しながら、健康と安全に対する意識を育んでいます。

習熟度展開・少人数制授業の展開

習熟度別の少人数制授業を導入し、生徒一人一人の学力に合わせた指導を行っています。学力、進路希望に応じたグループ分けで、理解度に合ったペースで学べる環境を提供しています。

少人数のため、個別対応が強化され、学力向上を目指したきめ細やかな支援が可能となっています。

※令和7年度は数学・英語の授業で習熟度展開を実施しています。



スクールトーク



「スクールトーク」は生徒と先生が気軽に話し合い、悩みや疑問を共有するコミュニケーションの場となっています。学習のこと、進路のこと、日常生活の悩みなど、どんなことでも相談でき、安心できる環境を提供しています。

各種講話



生徒が心身ともに健やかに成長できるよう、健康教育の一環として各種講話を実施しています。メンタルヘルス、情報モラル、薬物やアルコールの正しい知識、交通安全など、多岐にわたるテーマを取り扱い、専門講師等による指導で実践的に学びます。

2 地域連携校だから受けられる特別なサポート

阿寒高校では、北海道高等学校遠隔授業配信センターとの遠隔システムを活用した授業を実施しています。

また、地域連携校として釧路湖陵高校と連携し、生徒にとって学びのある学校づくりを目指しています。

遠隔授業

令和5年度より、北海道高等学校遠隔授業配信センターとのインターネットによる遠隔授業システム「T-base」を活用した授業を本格実施し、学びの幅を広げています。

阿寒高校にしながら、センター校（有朋高校）の先生の授業をリアルタイムで受けることができるため、小規模校でも多様な教科・科目に対応可能です。

生徒は、双方向のやりとりを通じて理解を深め、自分の進路や興味に合わせた学びを実現しています。



釧路湖陵高校との連携



平成25年度より釧路湖陵高校との連携を通して、より多様で充実した学びの機会を提供しています。

専門的な授業や年に一度行われる生徒会交流への参加を通じて、生徒たちは新たな視点を得るとともに、他校の生徒との交流から刺激を受け、主体的な学びを深めています。

3 恵まれた自然環境の中だからできる教育

阿寒高校は、阿寒摩周国立公園と釧路湿原国立公園という2つの国立公園に囲まれた、雄大な自然の中に位置する高校となっています。その豊かな自然環境を生かした特色ある教育活動を実践しており、生徒たちはさまざまな体験を通して、地域の文化と自然を愛する心を育んでいます。

自然体験活動

平成27年度より実施している自然体験活動では、1・2年生が阿寒湖を訪れ、夏にはカヌー体験やボック散策、冬にはワカサギ釣りやスノーシュー体験を行っています。

実際に自然の中へ足を運び、五感を使って学ぶことで、環境への理解を深めるとともに、地域とのつながりを育んでいます。

※夏のプログラムと冬のプログラムが1年ごとに実施されています。令和8年度は冬に実施予定です。



地域巡検



地域の自然や文化、産業について実際に現地を訪れて学ぶ体験学習です。阿寒湖周辺の豊かな自然やアイヌ文化、地元の企業や観光施設など自分たちの目で見て、地域の魅力や課題を深く理解することができます。

スキー授業



冬の自然を生かした「スキー授業」を年2回体育の一環として行っています。初心者から経験者までレベルに応じた指導が受けられるため、誰でも安心して参加できるのが特徴です。

4

地域と連携し地域と共に学ぶことができる学校

阿寒高校は、幼稚園との交流活動や国道沿いの花壇づくりを通して、地域の方々とふれあいながら学びを深めています。こうした体験を通じて、生徒は思いやりや協働する力、地域を大切にすることを育んでいます。

幼稚園交流

地域とのつながりを大切にした活動の一環として、阿寒幼稚園との交流を継続的に行っています。

1・2年生は年に2回（10月と2月）行われる幼稚園交流で、自分たちで計画した内容を基に園児たちとふれあいます。3年生は赤ちゃんふれあい体験を通して、幼い子どもとの関わりを学び、命の大切さや思いやりの心を育んでいます。



四校合同交流会



阿寒町内の幼稚園、小学校、中学校と連携した「四校合同交流会」を実施しています。この交流会では、園児や児童、生徒と交流を深めながら、さまざまな体験活動を行う貴重な機会となっています。

国道花壇植栽・整備



地域美化活動の一環として「国道花壇」の植栽・整備を行っています。地域とのつながりを感じながら、自然と共に過ごす阿寒高校らしい活動のひとつとなっています。

5 多様な進路希望を叶えることができる学校

阿寒高校では、多様な進路希望に応えるため、充実した学びを提供しています。大学進学や専門学校への進学、就職まで、幅広くサポートし、一人一人の目標に合わせた丁寧な指導を行っています。資格取得や実践的な授業も充実しており、将来の夢や希望を叶える力を育んでいます。

模擬面接指導



進路実現に向けた重要なステップとして、本校では毎年、全校生徒を対象に教職員が生徒一人一人と模擬面接指導を行っています。

1年生は入退室の方法、2学年は質問への答え方、3学年は本番を想定した実践的な内容といったように段階的な指導を行い、自信を持って面接本番に臨む力を養っています。



総合的な探究の時間によるキャリア教育

1年次

自己を理解し、目標を明確にする

自己および職業・学問についての情報収集を進め、理解を深める



2年次

体験を通して将来を設計する

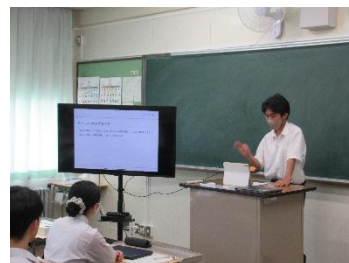
職場体験学習や見学旅行などの体験的活動を通して、自己の進路希望と能力・適性の関係を吟味する



3年次

自己実現に向けて挑戦する

進路希望を具体化し、その実現に向けて挑戦する



進路実績 (過去3年間)

進学 (大学・短期大学・専門学校)

北海道情報大学
札幌大学
釧路短期大学
北海道立釧路高等技術専門学院
経専北海道どうぶつ専門学校
北海道エコ・動物自然専門学校
北海道どうぶつ・医療専門学校
北海道看護専門学校
札幌マンガ・アニメ&声優専門学校
北海道芸術デザイン専門学校
吉田学園情報ビジネス専門学校

就職

株式会社 NK インターナショナル
すずき歯科
有限会社 ソリューション
道東飼料 株式会社
株式会社 柳月
ノーザンミツワ 株式会社
株式会社 あしのメディカル
株式会社 セイコーフレッシュフーズ
大三ミート産業 株式会社
二幸産業 株式会社
有限会社 ときわ
有限会社 木下自動車整備工場
山口保温
陸上自衛隊

Graduate Message

卒業生からのメッセージ

希望の進路を叶え、夢に向かって歩き出した先輩から阿寒高校で過ごした3年間を振り返って、新入生に向けたメッセージを紹介します。

誰もが主役になれる阿寒高校で、自分らしく成長しよう！

私が阿寒高校に入学した理由は「誰もが主役になれる学校」だと感じたからです。
阿寒高校は少人数制のため、進学や就職活動において、先生方が一人一人に親身になってサポートしてくれます。また、苦手なことへの取組みや資格取得、委員会活動など、様々な活動に挑戦するときには背中を押してくれ、支えてくれる環境があります。地域との交流も盛んで、幅広い年代の方々と関わる機会があるため、自然とコミュニケーション能力が高まります。阿寒高校だからこそできる貴重な経験や挑戦があり、自分のペースで着実に成長できる学校です。
阿寒高校でしかできない様々な経験や挑戦に、飛び込んでみてはいかがでしょうか。

心に寄り添う阿寒高校で、自分らしく歩む毎日

阿寒高校で過ごした日々は、私にとって「人の温もりと優しさ」に包まれた、かけがえのない時間でした。
学校生活の中で悩んだり落ち込んだりしたときも、先生方は一人一人に丁寧に向き合い、静かに話を聞いてくれました。阿寒高校には、生徒をしっかりと見つめてくれる先生方と、自分のペースで成長できる環境があります。行事や日常の中にも人とのつながりや学びがあふれており、小さな経験が自信へと変わっていきます。
阿寒高校には、安心して自分らしくいられる空気があります。どうかあなたも、阿寒高校で過ごす日々の中で、あなただけの静かな道を見つけてください。

令和5年度卒業生 紺野 琉香

株式会社 セイコーフレッシュフーズに就職

令和5年度卒業生 若林 愛那斗

北海道エコ・動物自然専門学校に進学

ONE DAY

寒高生の1日



8:10 登校

～8:40 が登校時間になっています。徒歩や自転車、バス、保護者の車など様々な方法で登校します。登校時には毎朝先生方が出迎えてくれます。

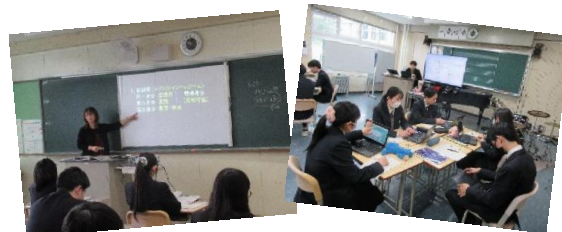


8:40 朝の SHR



8:50 午前の授業

午前は 50 分の授業が 4 時間あります。



12:40 昼休み

友達とお弁当を食べたり、体育館で身体を動かしたり、図書室で本を読むなど午後の授業にむけて各々の好きなことをして過ごします。



13:25 午後の授業

午後は 50 分の授業が 2 時間あります。



15:15 帰りの SHR



15:20 清掃

各学年に割り振られた清掃区域を班員と協力し清掃します。



15:40 放課後

放課後は部活動や生徒会などそれぞれが所属している活動を行います。

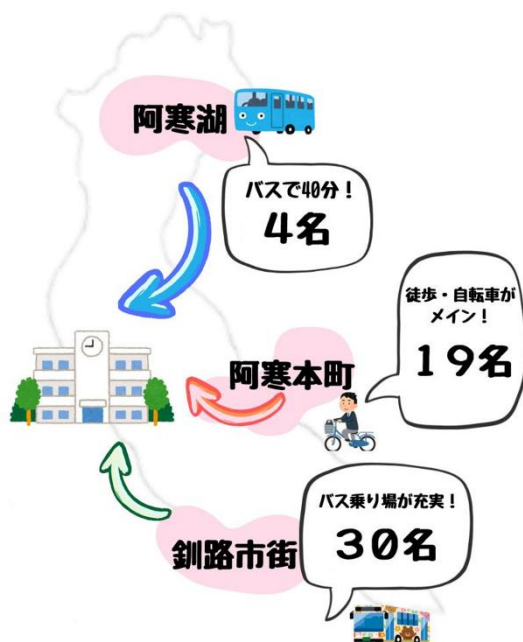
金曜日の 15:40～16:40 は先生方や先輩と一緒に身体を動かせる「ちょいスポ」を行っています。



Students Date

在校生データ

地域別在籍生徒数



出身中学校

- ・ 釧路市立阿寒中学校
- ・ 釧路市立阿寒湖義務教育学校
- ・ 釧路市立鳥取中学校
- ・ 釧路市立鳥取西中学校
- ・ 釧路市立美原中学校
- ・ 釧路市立景雲中学校
- ・ 釧路市立共栄中学校
- ・ 釧路市立青陵中学校
- ・ 釧路市立幣舞中学校
- ・ 釧路市立北中学校
- ・ 札幌市立栄町中学校

通学方法

	徒 歩	自 転 車	バ ス		保 護 者 送 迎
			阿寒本町線	阿 寒 線	
人数	7	12	27	4	3

※ 釧路市在住のバス通学生は「バス通学費助成」が受けられます。

詳しくは、市 HP [釧路市高等学校等広域通学費助成制度](#) をご覧ください。

男女とも紺のスーツにストライプのネクタイを合わせた
スタイリッシュな制服になっています。
オプションでグレーのニットベスト、スラックス(女子)などもあります。
ジャージと上靴の色は学年によって異なります。

School Uniform

制服紹介



SCHOOL EVENT

年間行事



4月

- * 始業式・入学式
- * 新入生オリエンテーション
- * 新入生歓迎会
- * 公開授業

5月

- * 生徒総会
- * 壮行会、部局生集会
- * スクールトーク
- * 春季避難訓練

6月

- * 前期中間試験
- * 職場体験学習
- * 国道花壇植栽
- * 四校合同交流会

7月

- * 学校祭
- * 非行防止教室
- * 地域巡検
- * 夏季休業

8月

- * 全校集会
- * 中学生体験入学

9月

- * 前期期末試験
- * 生徒会役員選挙
- * 自然体験活動(夏)
- * 四校合同街頭啓発

10月

- * 後期始業式・認証式
- * 1日防災の日
- * 幼稚園交流
- * スクールトーク

11月

- * 体育大会
- * ライフデザイン講座
- * 後期中間試験

12月

- * 見学旅行
- * 生徒主体の全校集会
- * 冬の打ち上げ花火
- * 冬季休業

1月

- * 全校集会
- * 3年生進路報告会

2月

- * スキー授業
- * 後期期末試験
- * 幼稚園交流
- * 自然体験活動(冬)

3月

- * 卒業式
- * 教室移動・大掃除
- * 修了式・離任式

CLUB ACTIVITIES

部活動

阿寒高校には6つの部局があり、生徒一人一人の個性を伸ばせる場所のひとつとなっています。自分の興味や目標に合った部活で、充実した学校生活を送りましょう！



私たち吹奏楽部は、学年を超えて仲良く楽しい雰囲気の中で毎日活動しています。今年度は入学式や学校祭、創立75周年記念式典、阿寒ふるさと祭り、高文連などで演奏し、全校生徒や地域の方々に私たちの音楽を届けることができました。コンクールには参加しませんでした。高文連で他校の演奏を聴き、多くの刺激を受けて、部全体および個人の成長を目指しています。



勉強部「can-pass」は平成26年に創部され、現在5名で活動しています。週3日の放課後学習では授業の復習や発展問題、小論文対策などを行い、進路に向けて学びを深めています。長期休みには日帰り宿舎を実施し、小学生への学習支援や大学のオープンキャンパスにも参加しています。勉強部といっても堅苦しくなく、和やかな雰囲気の中で活動しています。私たちと一緒に、自分の進路に向けて活動してみませんか？



ボランティア局は現在7名で活動しており、校内清掃や募金、昼休みの放送、さつまいもやかぼちゃの栽培など、さまざまな取り組みを行っています。阿寒町の「かぞく食堂」で販売されるカレーの容器にメッセージを書いたり、阿寒地域福祉大運動会の運営補助を通じて地域交流も深めています。明るく協力的な雰囲気の中で、小さなことからでも誰かの役に立つことを大切に、今後も活動を続けていきます。



図書局では毎週月・水・金の昼休みに図書の貸出を行ったり、高文連に参加して他校の生徒と交流しています。今年度の目標は「一人でも多くの生徒に読書をしてもらうこと」です。図書室は落ち着いた雰囲気で読書に集中しやすく、昼休みには本に興味のある生徒が訪れています。今後は、より多くの生徒が読書に親しめるよう局員同士で話し合い、さまざまな工夫をしながら活動を進めていきます。読書で新しい世界を体験してみませんか？



この他に、「野球部」「YOSAKOI 部」があります

〒085-0213 釧路市阿寒町仲町2丁目7番1号

TEL (0154) 66 - 3333 FAX (0154) 66 - 3303

E-mail akan-z0@hokkaido-c.ed.jp (代表)

akan-z3@hokkaido-c.ed.jp (事務室)

詳しくは、本校ホームページをご覧ください
<http://www.akan.hokkaido-c.ed.jp>

阿寒高校



YouTube



Instagram



バスでのアクセス

釧路方面

釧路駅前 約50分

鳥取分岐 約30分

大楽毛駅前 約20分

阿寒湖方面

阿寒湖バスセンター 約45分

車でのアクセス

釧路西ICから約25分

阿寒ICから約5分